



X075/X07専用

SMART MAP PRO
差分マップ全国詳細版2013
VIE-X075/VIE-X07専用

HCE-V506B
取扱説明書

安全のために必ずお守りください	2
地図データについて	4
交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください	6
使用するディスクの順番と所要時間について	6
使用するディスクを確認する	7
準備作業	8
プログラム更新を行う(地図バージョン2007/2008年のお客様)	14
差分更新を行う	16
追加機能について	22
付録	31

お客様へ

- お使いになる前に説明書をよくお読みのうえ、理解してからお使いください。
- お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。

安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 禁止	・ 運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。 ・ 本商品をオーディオ用プレーヤー、映像用DVDプレーヤーでは絶対に再生しないでください。大音響により耳に傷害を被ったり、驚いたりして交通事故を招くおそれがあります。また、スピーカーを破損するおそれがあります。
 禁止	 強制
音や画面が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。	



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	ナビゲーションによるルート案内は、参考情報です。実際の交通規則を守って運転してください。
 禁止	車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。
 禁止	車外の音が聞こえる音量でお使いください。事故・故障または聴力障害の原因になります。
 禁止	ディスク挿入口には、指や異物を入れないでください。ケガ・故障の原因になります。

取り扱い上のご注意

本機(ナビゲーション)の近くでは無線機等を使わない

- 本機側の雑音や誤動作の原因になったり、無線機等の正常な送受信ができなくなる場合があります。
無線機等は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。
また、リモコンスターター、カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。

お読みください

- マニュアルに記載されているソフトウェアは、ライセンスの所有者にのみ供給され、同ライセンスの許可する条件のもとでのみ使用することが許されます。
- 当該ライセンスが許可している場合を除き、本出版物のいかなる部分もアルパイン株式会社の書面による事前の許可無しには、いかなる条件下でも、また電子的、機械的、録音、その他のいかなる手段によっても、コピー、検索システムの記憶、または電送を行うことはできません。
- 本マニュアルに記載された内容は、情報の提供のみを目的にしており、予告無しに変更されることがあります。
- 本製品が有する機能において、お客様の使用目的に必ず合致するとの保証は致しかねます。
- 本ディスク収録の内容に誤字・脱字・位置ずれ等の表記または内容に関する誤りに対して、取り替え・代金の返却は致しかねます。
- 本ディスクは業務用に使用することはできません。

この説明書について

- 本ディスクの情報は、調査時期やその取得方法により、現場の状況と異なる場合があります。また、日々刻々と変わる道路状況や交通規則には対応できません。あくまで参考情報としてご利用ください。ナビゲーションを安全に且つ楽しくご利用いただくためには、お客様の適切な判断と安全運転への心がけをお願いいたします。
 - 記憶情報は、「操作の間違い」もしくは「記憶部分の交換が必要な修理」によって入力した情報が消えてしまうことがあります。定期的に控えるようにしてください。
- 製品に添付された各種説明書などの印刷物は必ずお読みください。これら書類の指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。

地図データについて

収録データについて

■ 収録データの補足説明

- ※1 「個人宅電話番号・名称データ」による「電話番号」検索は公開「電話番号」及び公開電話番号登録者「名字」の入力で、地域により格差がありますがデータ収録内で全国平均91%の精度でのピンポイント検索が可能です。なお、検索された物件の一部では家形図周辺の検索表示になる場合があります。また、電話番号非公開訪問先宅（データ収録外物件）については入力電話番号「局番」周辺の位置検出となります。
- ※2 「住所検索データ」による「住所」検索は住所の整備状況により一部検索出来ない住所があります。また、検索された住所の一部では家形図周辺の検索表示になる場合があります。尚、住所データは事業所および施設の住所データも含まれます。
- ※3 「50音データ」及び「タウンページ電話番号データ」によるピンポイント検索は、全国平均99%の精度でのピンポイント検索が可能です。また、国土地理院発行地図の番号未掲載や電話番号登録時の状況により周辺地域による位置検出となる場合があります。なお、収録されているデータは2012年11月時のタウンページデータです。
- ※4 市街地力カバー面積は、収録地域によって全域をカバーしていない場合があります。

地図・情報について

このアルパインナビゲーションシステムの「地図」は「全国デジタル道路地図データベース」と「交通規制データベース」をもとに、株式会社ゼンリンが独自に収集した情報（高速道路・有料道路は2012年12月までに、国道・都道府県道は2012年9月現在までに）を網羅し、作成したものです。

本品に収録されている情報は、調査時期やその取得方法により、現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては、実際の道路状況および交通規制に従ってください。

地図の内容は、予告なく新しい地図データに更新されることがあります。

抜け道データは、昭文社「マップル渋滞ぬけみちデータ」(2013年1月)に基づき作成しています。

現在、2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、以下の地区において地図データ更新を停止しております。

南相馬市／田村市／川俣町／浪江町／双葉町／大熊町／富岡町／楡葉町／広野町／飯館村／葛尾村／川内村

■ 地図版権について

- このナビゲーションに掲載されている地図の内容の一部または全部の複製を禁じます。
- ©2011 一般財団法人日本デジタル道路地図協会
- この地図作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地方図を使用しています。(承認番号 平23情使、第192-985号)
- 3次元地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ(標高)を使用しました。(承認番号 平23情使、第768-001号)
- この地図作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認 11-080)
- この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- 「VICS」は一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- 本品に使用している渋滞統計情報は、過去の統計情報を基にした渋滞情報表示となります。(予測データ提供元:NTTデータ、予測の元となる情報:JARTIC/VICSセンター)

©2012 MBA, Inc.

©2013 ZENRIN CO., LTD.

©2012 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

©2012 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

©ジオ技術研究所

©2013 ALPINE ELECTRONICS, INC.

個人宅電話番号・名称データについて

個人宅電話番号・名称データは、おおむね2012年8月までに収集されたデータを使用しております。

※ 個人情報保護に関する基本方針、およびナビゲーション地図に搭載されております個人データのお取り扱いにつきましては下記アドレスのホームページを御覧ください。
<http://www.alpine.co.jp>

ご注意

■ 本機収録道路について

2012年12月以降の開通道路・区間について、下表データを収録しております。

首都圏中央連絡自動車道	海老名IC～相模原愛川IC	京都縦貫自動車道	沓掛IC～大山崎JCT
	茅ヶ崎JCT～寒川北IC	松江自動車道	三次JCT・IC～吉田掛合IC
	東金IC・JCT～茂原長南	東九州自動車道	蒲江IC～北浦IC
阪神高速2号淀川左岸線	島屋～海老江JCT	上北道路	上北1IC～六戸1IC(仮称)
	淀川左岸舞洲出入口	西彼杵道路	小迎IC～大串IC
阪神高速6号大和川線	三宅JCT～三宅西出入口		

※ データ作成日の都合上、2012年12月以降の開通路線・区間が最終データでの収録となっております。そのため、市街図データ、特殊案内データ、料金所案内用情報(ETC情報)、SA/PA詳細情報データは収録されておられません。

また、下記のような不整合が発生しますので、予めご承知おきください。

- 一部区間で料金情報が表示されない場合があります。
- 京都縦貫自動車道沓掛IC周辺の一般道開通が延期されております。
- 阪神高速6号大和川線三宅西出入口へのアクセス道の開通日は延期されております。
- 上北道路は仮称名称のまま地図収録されております。
- 圏央道 厚木PA(上り)、および、高滝湖PAの開通日は延期されております。
- 圏央道房総区間の開通に伴い、現千葉東金道路(東金IC～松尾横芝IC)の路線名称が圏央道にかわりますが、地図データは千葉東金道のままで収録されております。

● 安全のため、実際の道路状況、道路標識に従って走行してください。

交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください

この取扱説明書では、安全にかかわる注意事項を、その危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して記載しています。



その危険を回避できなかった場合に、死亡又は重傷を負う可能性のあるもの

- **運転者は、走行中に操作をしないでください。**
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
- **操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。**
安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。
- **運転中は、画面を注視しないでください。**
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
- **常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。**
本商品に収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索、音声案内などが実際と異なる場合があるため、運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
- **一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。**
一方通行表示は全ての一方通行道路について表示されているわけではありません。
また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。
- **本商品を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。**

使用するディスクの順番と所要時間について

本製品のディスクは、現在お客様が使用されているナビゲーション本体の地図バージョンにより使用するディスク、順番が異なり所要時間も異なります。「使用するディスクを確認する」(7ページ)を参照し、更新作業を行なう前に使用するディスクの順番と目安時間を確認してください。

アドバイス

- お客様がご使用されている機種および地図バージョンによっては、所要時間は前後する場合があります。

使用するディスクを確認する

<地図バージョン:>

2006年度版のお客様>

【disc2】(水色)

- プログラム更新:約5分から15分
- データコピー:約10分から20分
- 地図更新(アップデート):約4時間※



【disc3】(紺色)

- プログラム更新:約5分から15分
- データコピー:約10分から20分
- 地図更新(アップデート):約4時間※



【disc4】(橙色)

- プログラム更新:約5分から15分
- データコピー:約10分から20分
- 地図更新(アップデート):約4時間※

<地図バージョン:>

2007年度版のお客様>

【disc1】(赤色)

- プログラム更新:約10分から15分



【disc2】(水色)

- プログラム更新:約5分から15分
- データコピー:約10分から20分
- 地図更新(アップデート):約4時間※



【disc3】(紺色)

- プログラム更新:約5分から15分
- データコピー:約10分から20分
- 地図更新(アップデート):約4時間※



【disc4】(橙色)

- プログラム更新:約5分から15分
- データコピー:約10分から20分
- 地図更新(アップデート):約4時間※

<地図バージョン:>

2008年度版のお客様>

【disc1】(赤色)

- プログラム更新:約10分から15分



【disc3】(紺色)

- プログラム更新:約5分から15分
- データコピー:約10分から20分
- 地図更新(アップデート):約4時間※



【disc4】(橙色)

- プログラム更新:約5分から15分
- データコピー:約10分から20分
- 地図更新(アップデート):約4時間※

<地図バージョン:>

2009年度版のお客様>

【disc3】(紺色)

- プログラム更新:約5分から15分
- データコピー:約10分から20分
- 地図更新(アップデート):約4時間※



【disc4】(橙色)

- プログラム更新:約5分から15分
- データコピー:約10分から20分
- 地図更新(アップデート):約4時間※

① 注 意

- プログラム更新およびデータコピー中はエンジンON/停車中の状態でを行い、電源を切ったりディスクを取り出すなど、一切の操作は行わないでください。

※ 地図更新(アップデート)中は通常の操作や電源を切っても問題ありません。

準備作業

製品の製造番号(Ser No.)/地図バージョンを確認する

あらかじめVIE-X075/VIE-X07本体の製造番号(Ser No.)および地図バージョンを、地図バージョン画面から調べておきます。

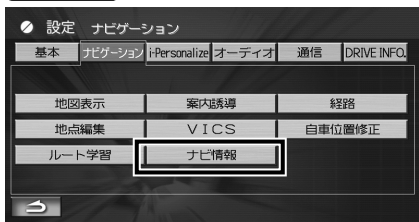
- 1** **メニュー/PWR** **MENU/PWR** スイッチを押した後、**ナビメニュー** にタッチします。



- 2** **設定を変える** にタッチします。

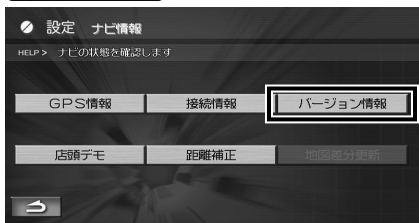


- 3** **ナビ情報** にタッチします。



4

バージョン情報 にタッチします。



地図バージョン画面が表示されます。

5

製造番号(Ser No.)を本書の裏表紙「②製品の製造番号(Ser No.)」欄にメモします。



認証キー番号を取得する

地図の更新を行うには、アルパインホームページでのお客様登録、およびユーザーズルームでのVIE-X075/VIE-X07の登録が必要です。必ず登録を行ってください。

尚、Web上の画面デザインに関しましては予告なしに変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

アドバイス

- パソコンからの操作を例に説明していますが、携帯電話からも同様に操作することができます。

本製品ではディスクが複数枚に分かれているため、認証キー番号がディスク枚数分(地図バージョンが2006/2007年は3つ、2008/2009年は2つ)が必要です。

【表1】

地図バージョンにより、使用するディスク/順序が異なります。ディスクの認証キーは下記順序で取得してください。

地図バージョン	認証キーを取得するディスクの順序		
	1 枚目	2 枚目	3 枚目
2006年	disc2 (水色)	disc3 (紺色)	disc4 (橙色)
2007年			
2008年	disc3 (紺色)	disc4 (橙色)	—
2009年			

注 意

- 必ず、【表1】に記載されているディスクの順序に認証キー番号を取得してください。順番を間違えると取得することができません。

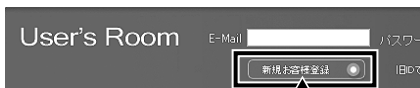
1 アルパインホームページ(<http://www.alpine.co.jp>)にアクセスしてUser's Roomにログインします。

User's Room



<https://secure.alpine.co.jp/urs/top.html>

※ お客様登録がお済みでない方は「新規お客様登録」をクリックし、ホームページ上の手順に従って登録を行ってください。



新規お客様登録

スマートフォン・携帯サイトからのご登録

<http://www.alpine.co.jp/mobile> へアクセスいただき、ご登録をお願いします。

※一部対応していない機種がございます。

スマートフォン専用
サイトイメージ



2 「ご登録いただいている製品」からVIE-X075/VIE-X07を選択し、「製品サービス」をクリックします。



3 1枚目の認証キー番号を取得(10ページ[表1]を参照)します。「差分マップ認証キー発行」をクリックします。



差分マップの認証キー番号が入ります。
差分マップについてはお気をください。

4 「認証キー番号を発行」をクリックします。

登録されている製品のシリアルNo.をご確認の上、下のボタンからお進みください。



5

次の2項目を入力して「入力確認へ」をクリックします。

(1) VIE-X075/VIE-X07本体の製造番号(Ser No.)

- HまたはEから始まる番号であることを確認してください。HまたはEも入力してください。
- 製品の製造番号(Ser No.)末尾にアルファベットがついている場合は必ず入力してください。
- 本ディスクのシリアル番号には「O(オー)」や「I(アイ)」は使用しておりませんのでご注意ください。

(2) 1枚目のディスク(10ページ【表1】を参照)のシリアル番号

- 本書裏表紙「①本ディスクのシリアル番号」欄の番号を入力してください。



アドバイス

- 本ディスクのシリアル番号は、本書裏表紙をご覧ください。
- 1枚目のディスクのシリアル番号を入力してください。2枚目のディスクの認証キー番号は1枚目のディスクの認証キー番号発行後のみ発行可能、3枚目のディスクの認証キー番号は2枚目のディスクの認証キー番号発行後のみ発行可能です。
- 10ページ【表1】を確認の上、作業をしてください。

6

入力した製品の製造番号(Ser No.)とディスクシリアル番号を確認し、「認証キー発行」をクリックします。



アドバイス

- 認証キーの発行は【disc2】【disc3】【disc4】それぞれ1度ずつしか行えませんので、発行前に必ず本体製造番号(Ser No.)とディスクシリアル番号が正しいことを確認してください。

7 認証キー番号を本書裏表紙の「③ 認証キー番号」欄にメモします。

- **【disc2】【disc3】【disc4】**それぞれのディスクに合った認証キー番号欄へメモしてください。
- 発行した認証キー番号を携帯電話へメール送信し、携帯電話を参照しながら VIE-XQ75/VIE-XQ7 に認証キー番号を入力することもできます。

差分マップ 認証キー発行

認証キー発行完了

認証キー一号の発行を完了いたしました。

 製品の使用国別番号 (Sat. No.)	1-001 93000 P
 差分マップ全国詳細検索 差分マップ全国詳細検索の シリアル番号	差分マップ全国詳細検索2009年度 (通常版) 000V - 000C - 3000H - 1A7H
 認証キー 番号	0027 - 2789 - 9563 - 4433

発行された認証キー一号をお客先にてお控えください。

購入された「差分マップ全国詳細検索」に含まれる差分マップディスクを製品本体に挿入されますと、認証キー一号を入力する画面の切り替えが完了しますので、お使いになった認証キー一号を入力してください。

カードが完了しますのでデータの更新が始まります。起動後30秒の30分間隔がありますので、エンジンをお切りしお待ちください。

※ナビ画面下部の「P-DAT」表示が「P-000」となるのが正常です。エンジン切った後確認してください。

※自動アップデートには3時間程度要しますが、その間の通常利用は続けられます。ご注意ください。

(自動アップデートに要する時間は、お車庫の利用頻度や利用状況によって前後いたします。)

以下の登録済みE-Mailアドレスに認証キー一号を送信しました。

IP: 000000000000000000000000

予約E-Mailアドレスに送付する場合は、下記への入力の上、送信ボタンをクリックしてください。

携帯電話のアドレスへメールしたとき、お車にて登録キーを入力していただき、携帯電話の受信画面をお示しなされた後、操作が可能です。なお、ドメイン固定アドレスと利用されている場合は、register@alpine.co.jpを登録してください。

E-Mail	送信
閉じる	

■ E-Mailで登録をお願ひください ■ ヘルプ

© ALPINE ELECTRONICS, INC. All Rights Reserved.

8 続けて2枚目、または3枚目のディスク※の認証キー番号を取得します。手順4～7を繰り返してください。

※ 10ページ【表1】を参照してください。

 アドバイス

- 10ページ【表1】を確認の上、作業をしてください。地図バージョンが2006/2007年のお客様は、3枚目のディスクの認証キー番号も取得してください。

プログラム更新を行う(地図バージョン 2007/2008年のお客様)

【disc1】(赤色)を本体に挿入することにより、自動でプログラム更新を行います。

※【disc1】は、地図バージョンが2006/2009年のお客様は使用しません。

注意

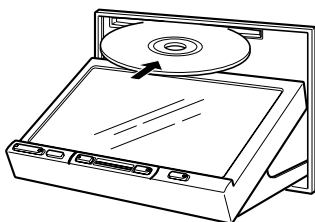
- 本ディスクを挿入する前に必ず他のディスクやSDメモリーカードが入っていないことを確認してください。
- 必ず安全な場所に移動し、お車を停車させエンジンをかけた状態で行ってください。

1 お車のエンジンをかけます。

2 **OPEN/TILT** または、**開/閉/TILT** スイッチを押します。
Open/Eject・Tilt画面が表示されます。

3 **Monitor Open/Close** にタッチします。
ディスプレイが開きます。

4 レーベル面を上にして、DVD/CD挿入口に【disc1】(赤色のディスク)を挿入します。

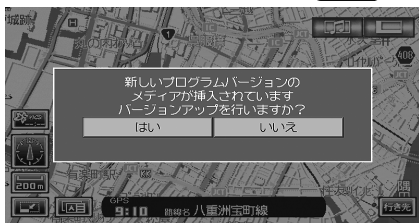


途中まで挿入されると、ディスクが自動的に引き込まれます。ディスクが挿入されると、ディスプレイが自動的に閉まります。

アドバイス

- ディスクの信号面には触れないようにしてください。万一汚れた場合には、柔らかい布でディスクの中心から外側に向かって軽く拭いてください。
- 本ディスクは、音楽/映像コンテンツ・ディスクではありません。そのため、「このDISCは使用できません DISCを確認してください」というメッセージが表示される場合がありますが、手順5の画面に従って、差分更新を行ってください。

5 下記の画面が表示されたら、**はい** にタッチします。



「起動セットアップ中」画面を表示し、自動的にプログラムの書きかえが始まります。



プログラムの書きかえが終了すると、自動で再起動を行います。

注意

- プログラム更新中は、車およびナビゲーションシステムの一切の操作を行わないでください。

アドバイス

- プログラム更新は約10分～15分かかります。「起動セットアップ中」画面は2回表示されます。
- 再起動後アプリケーションバージョンが更新されたことを、地図バージョン画面から確認してください。
操作方法は「製品の製造番号(Ser No.)/地図バージョンを確認する」(8ページ)を参照してください。
更新後アプリケーションバージョン: Ver. 1.30
 - 地図バージョンに変更はありません。
- 確認メッセージで **いいえ** にタッチした場合には、一度ディスクを取り出して再度挿入してください。

6 これで[disc1]のプログラム更新は完了です。ディスクを取り出してください。

差分更新を行う

本ディスクをVIE-X075/VIE-X07本体に挿入することにより、自動でプログラムを書き換え、差分マップ更新を行います。

※【disc2】は、地図バージョンが2008/2009年のお客様は使用しません。

① 注 意

- 本ディスクを挿入する前に必ず他のディスクやSDメモリーカードが入っていないことを確認してください。
- 必ず安全な場所に移動し、お車を停車させエンジンをかけた状態で行ってください。

1 お車のエンジンをかけます。

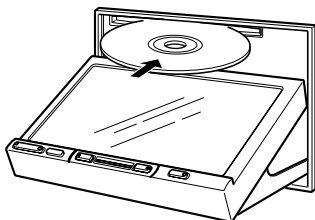
2 **OPEN/TILT** または、**開/閉/TILT** スイッチを押します。
Open/Eject・Tilt画面が表示されます。

3 **Monitor Open/Close** にタッチします。
ディスプレイが開きます。

4 製品本体の地図バージョンに合ったディスクを下の【表2】から選択し、レーベル面を上にしてDVD/CD挿入口に挿入します。

【表2】

地図バージョン	差分更新を行うディスクの順序
2006年	【disc2】(水色) → 【disc3】(紺色) → 【disc4】(橙色)
2007年	
2008年	【disc3】(紺色) → 【disc4】(橙色)
2009年	

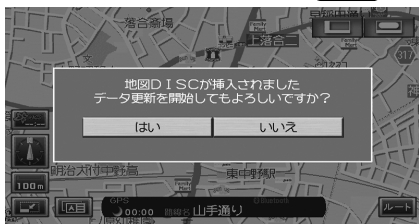


途中まで挿入されると、ディスクが自動的に引き込まれます。ディスクが挿入されると、ディスプレイが自動的に閉まります。

🔊 アドバイス

- ディスクの信号面には触れないようにしてください。万一汚れた場合には、柔らかい布でディスクの中心から外側に向かって軽く拭いてください。
- 本ディスクは、音楽/映像コンテンツ・ディスクではありません。そのため、「このDISCは使用できません DISCを確認してください」というメッセージが表示される場合がありますが、手順5の画面に従って、差分更新を行ってください。

5 下記の画面が表示されたら、**はい** にタッチします。



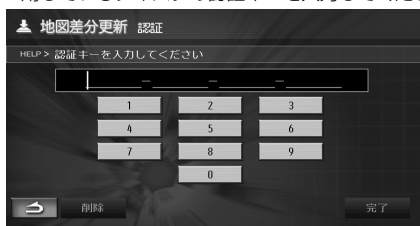
認証画面が表示されます。

🔊 アドバイス

- 確認メッセージで **いいえ** にタッチした場合には、一度ディスクを取り出して再度挿入してください。

6 認証キーを入力し、**完了** にタッチします。

- 13ページでメモした本書裏表紙の「③認証キー番号」を参照し、必ず現在使用しているディスクの認証キーを入力してください。



認証を行います。認証に成功すると、自動的に地図の更新が始まります。

🔊 アドバイス

- **完了** にタッチ後、「認証キーが間違っています」のメッセージが表示された場合は、「認証キーが間違っています」と表示されたら？ (32ページ)を参照してください。

7 自動的にプログラムの書きかえが始まります。



プログラムの書きかえが終了すると、自動で再起動を行います。

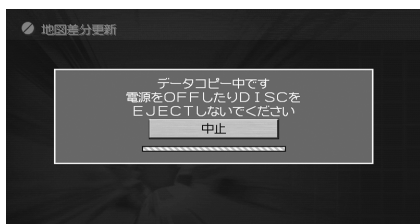
注意

- プログラム更新中は、車およびナビゲーションシステムの一切の操作を行わないでください。

アドバイス

- プログラム更新は約5分～15分かかります。「起動セットアップ中」画面は2回表示されます。
- お客様がご使用されている機種および地図バージョンによっては、所要時間は前後する場合があります。

8 再起動後、下記の画面が表示され、データコピーが始まります。



注意

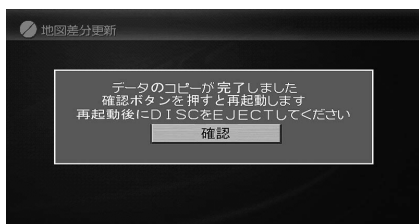
プログラム更新中および、データコピー中は、次のことに注意してください。

- 必ず車を停車させ、エンジンを始動させてからデータコピーを行ってください。データコピー中は、車およびナビゲーションシステムの一切の操作を行わないでください。ナビゲーション用のHDDデータが破損する場合があります。
- ディスクは取り出さないでください。

アドバイス

- データコピーは約10分～20分かかります。
- お客様がご使用されている機種および地図バージョンによっては、所要時間は前後する場合があります。

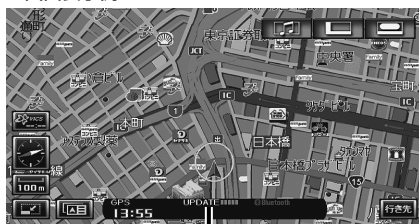
- 9** データコピーが終了し、下記画面が表示されたら、**確認** にタッチします。



これで地図更新(アップデート)の準備ができ、自動で再起動を行います。

- 10** 再起動後、画面下部に「UPDATE」進捗バーが出ていることを確認し、ディスクを取り出してください。

<画面表示例>



UPDATE進捗バー

進捗バーは地図更新(アップデート)中であることをあらわします。

11 地図バージョンを確認します。

- 下の【表3】から差分更新が完了したディスクを確認し、「製品の製造番号(Ser No.)/地図バージョンを確認する」(8ページ)の手順を参照し更新後の地図バージョンを確認してください。

【表3】

	更新作業が完了したディスク	
	【disc2】	【disc3】
更新後地図バージョン	2008年	2010年

🔊 アドバイス

- 地図更新(アップデート)終了まで約4時間かかります。
- 本ディスクは、音楽/映像コンテンツ・ディスクではありません。そのため、手順10の再起動後に必ずディスクを取り出してください。再起動後であればディスクを取り出しても地図更新(アップデート)には影響ありません。
- 地図更新(アップデート)中は、通常の操作を行っても問題ありませんが一部の動作が若干遅くなります。また、お車のエンジンを切ったり、電源のOFFを行っても影響ありません。次に電源をONにした際に、引き続き地図更新が開始されます。
- 地図更新(アップデート)中にCD録音を行うと、録音が優先されるため地図更新(アップデート)が一時的に中止されます。UPDATE進捗バーも表示されません。

12 「UPDATE」進捗バーが消えれば、地図更新は完了です。

地図更新完了時には、「差分更新がすべて完了しました。」のメッセージが約5秒間表示されます。

13 次のディスクを使用して地図更新を行います。

<地図バージョンが2006/2007年のお客様>

地図バージョンが2006/2007年度で【disc2】(水色)の地図更新が完了したお客様は、続けて【disc3】(紺色)→【disc4】(橙色)の差分更新を16ページ手順4から行ってください。

<地図バージョンが2008/2009年のお客様>

地図バージョンが2008/2009年度で【disc3】(紺色)の地図更新が完了したお客様は、続けて【disc4】(橙色)の差分更新を16ページ手順4から行ってください。

14

【disc4】(橙色)まで全ての差分更新が完了したら、「製品の製造番号(Ser No.)/地図バージョンを確認する」(8ページ)の手順を参照し更新後の地図バージョンとアプリケーションバージョンを確認してください。

更新後地図バージョン:2013年度版

更新後アプリケーションバージョン:Ver.6.00

追加機能について

■ VIE-X075/VIE-X07を2013年度版に更新すると、以下の機能が追加になります。

🔊 アドバイス

- お客様がご使用になっている製品およびアプリケーションバージョンによっては、既に追加されている機能もあります。

ナビゲーション画面の表示

📍 スイッチが追加になり、サウンド・映像画面から現在地画面をワンタッチで表示できるようになりました。



現在地画面に切りかわります。

サウンド映像モードメイン画面の表示

🎵 スイッチが追加になり、地図画面からサウンド・映像画面をワンタッチで表示できるようになりました。



サウンド・映像モードのメイン画面に切りかわります。

マルチインフォメーション画面について

各モード共通

ルート設定時、マルチインフォメーション画面のルート情報表示部にVICS情報(規制マーク、渋滞・混雑情報の色識別)が追加されました。



ルート情報表示

地図画面表示時

地図方位切りかえスイッチ、地図縮尺切りかえスイッチが追加されました。
方位を切りかえます。



スケールを切りかえます。

地上デジタルテレビチューナー TUE-T310接続時

タッチスイッチが追加されました。

1SEG タッチスイッチ追加:

地上デジタル放送/ワンセグ放送を切りかえます。

ENTER タッチスイッチ追加:

選択した項目を決定します。

<地上デジタルテレビ操作画面時>



地図画面について

ルート表示色

目的地までのルート表示色が一般道と高速道路で区別されました。

更新前	更新後	
一般道/高速道路	一般道	高速道路/有料道路
青	紫	青紫

現在地画面

行き先 タッチスイッチが追加となり **◀▶** 音声案内タッチスイッチが削除となりました。

ルート案内時の音声案内は、本体スイッチの **POS.** スイッチを使用してください。
(30ページ「音声案内について」を参照してください)。



行き先画面に切りかえます。

行き先画面について

行き先画面が2ページ切りかえに変更となり、**地点1**、**地点2**、**地点3**、**自宅** が追加されました。

<更新前>



タブ にタッチして切りかえ



<更新後>



<< にタッチ



>> にタッチ



● 更新後は「行き先」メニュー名称の一部が変更になりました。

詳細は下記の＜メニュー名称一覧＞を参照ください。

＜メニュー名称一覧＞

メニュー名称		説明
変更後	変更前	
名称	施設50音	施設の名称を50音で入力して検索します。
ジャンル	施設	ジャンルを指定して施設を絞り込みます。
電話番号	—	電話番号を入力して検索します。
現在地周辺	—	周辺にある施設を検索し、リストから選択します。
登録地点	—	登録されている地点をリストから選択します。
目的地履歴	—	過去に目的地として設定した地点をリストから選択します。
住所	—	都道府県から順に住所を絞り込みます。
路線別	—	高速道路の出入口または鉄道の駅を路線別に絞り込みます。
目的地周辺	—	目的地周辺にある施設を検索し、リストから選択します。
ルート周辺	—	ルート周辺にある施設を検索し、リストから選択します。
郵便番号	—	郵便番号を入力して検索します。
周辺の建物	—	現在地周辺にある建物(ビルなど)を検索し、リストから選択します。
住所名称	住所50音	住所を50音で入力して検索します。
マップコード	—	マップコードを入力して検索します。
緯度経度	—	緯度と経度を指定します。

のメニュー名称が変更となりました。

3Dイラスト拡大図(詳細案内図)について

3Dイラスト情報のある交差点が近づくと表示される、デフォルメしたイラストがより見やすくなりました。

＜更新前＞



＜更新後＞



各モードの操作画面について

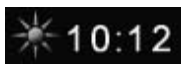
DVDビデオなど映像系へモード切りかえをした際や、ナビ案内割込み後に表示される操作画面が自動で表示しない仕様へ変更となりました。操作画面を表示させるには、画面をタッチしてください。



時刻表示について

時刻表示が変更となり、より見易くなりました。

<更新前>



<更新後>



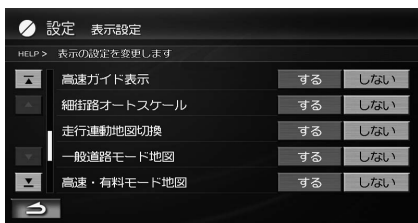
高速ガイド表示の設定について

ルート案内中、高速道路を走行すると、自動で行程ガイドを表示する仕様に変更となりました。

(**[MENU/PWR]** スイッチ → **ナビメニュー** → **設定を変える** → **ナビゲーション** タブ → **地図表示** → 「高速ガイド表示」)

「する」に設定した場合、高速ガイド表示中は地図表示切りかえ(1画面、2画面)はできません。

「しない」に設定した場合、高速道路走行中は地図表示切りかえの行程ガイド表示を行っても高速ガイド表示はされません。



スマートIC考慮機能について

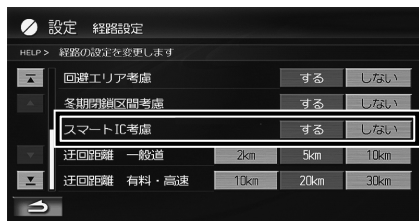
スマートIC(インターチェンジ)考慮機能が追加されました。

(**MENU/PWR**) スイッチ→ **ナビメニュー** → **設定を変える** → **ナビゲーション** タブ
→ **経路** → 「スマートIC考慮」)

スマートIC(インターチェンジ)を通るルートを探索することができます。(初期設定値は「しない」)。

設定項目 : スマートIC考慮

設定値 : する/しない



する^{*} : スマートICを考慮したルート探索を行います。

しない : スマートICを考慮したルート探索は行いません。

※「インターチェンジ(IC)を指定する」での操作に反映されます。



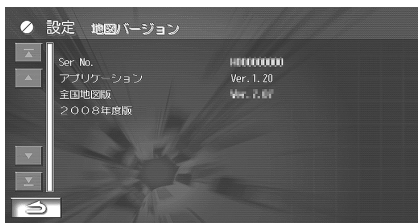
- 「スマートIC考慮」を「する」に設定している場合、利用したいスマートインターチェンジを登録することができます。
「しない」に設定している場合は、インターチェンジ名はグレー表示されますが選択することはできません。

バージョン情報画面について

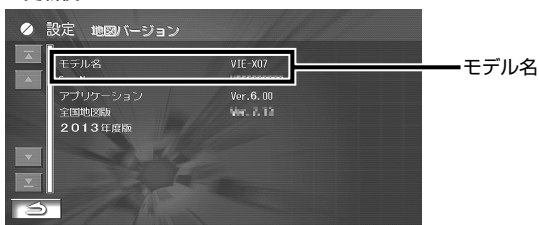
バージョン情報画面にモデル名が表示されるようになりました。

(**メニュー/PWR**) **MENU/PWR** スイッチ → **ナビメニュー** → **設定を変える** → **ナビゲーション** タブ → **ナビ情報** → **バージョン情報**)

<更新前>



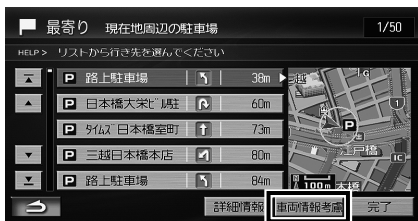
<更新後>



駐車場検索について

周辺施設などから駐車場を検索した場合、車両情報を考慮した駐車場を再検索する機能が追加されました。

「車体情報を設定する」で車両寸法を入力している場合は、駐車場検索後、**車両情報考慮**にタッチすると、車体に合わせた駐車場が再検索されリスト表示されます。



車両情報考慮

音声案内について

音声案内の確認

音声案内を聞きのがしてしまったときなどに、任意のタイミングで直近の情報を音声で確認することができます。

1 **POS.** スイッチを押します。

🔊 アドバイス

- 案内音量をOFFにしているときは、音声案内を確認することはできません。
- たとえば「およそ700m先左方向です。」の音声案内のあと、しばらく走行してから **POS.** スイッチを押すと、「およそ600m先左方向です。」というように案内内容が状況に合わせて変化します。

音声案内の例

ルート案内中の交差点案内のタイミングが変更になり、より分かりやすい音声案内になりました。

変更前	:500m	300m	150m
変更後	:700m	300m	70m

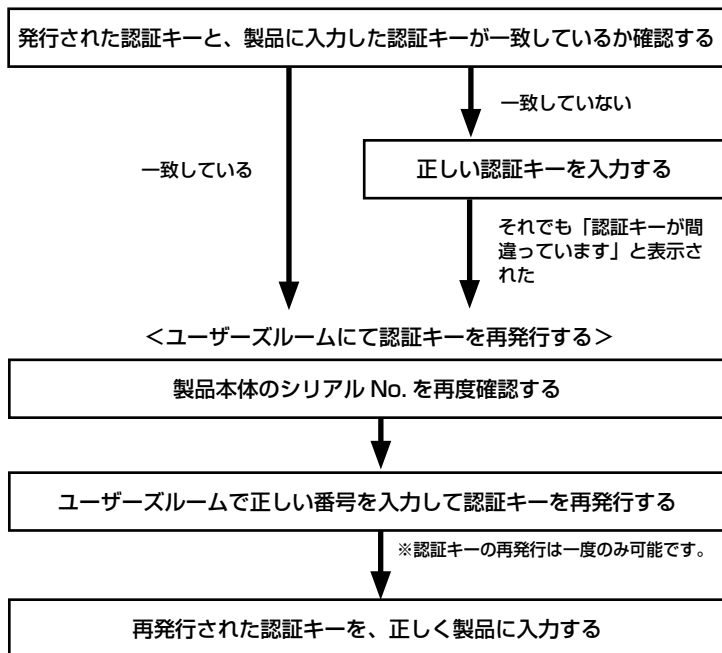
例: およそ700m先、〇〇を右折です。

付録(1/3)—こんなときは

症状	原因	対処	参照ページ
「認証キーが間違っています」のメッセージが表示される	認証キー入力手順が間違っている。または入力した認証キーが間違っている	認証キーを正しく入力する 「認証キーが間違っています」と表示されたら？を参照してください	17ページ 32ページ
	【disc2】に対して【disc3】の認証キーを入力している。または【disc3】に対して【disc2】の認証キーを入力している ※【disc4】も同様	正しい認証キーを入力する	17ページ
プログラムアップデートしても、プログラムバージョンが更新されない	プログラムファイルが保存されているメディアが挿入されている	本ディスク以外のメディア (SDメモリーカード) を取り出した状態でアップデートを開始する	14、16ページ
更新できない、更新されない	更新中に走行した/更新中に電源ON/OFFした、など	再度本ディスクを挿入し、更新を実施する	
	モデル対象外の差分マップディスクを購入し、使用している	添付のカードノートを参照し、ご使用のモデルに適用した差分マップディスクをご確認ください 対象外のディスクだった場合は、インフォメーションセンターまでお問い合わせください	
製品のモデル名がわからない/製品が本ディスク対応かどうか確認したい	—	製品の左上のモデル名を確認する/モデル名の中に「VIE-X075」「VIE-X07」と入っていることを確認する 	
ディスクが認識されない	ディスクが汚れている	柔らかいきれいな布で、ディスクの中心から外に向かってやさしく拭き取る	

付録(2/3)—「認証キーが間違っています」と表示されたら？

ディスクを挿入し、認証キーを入力した際に「認証キーが間違っています」と表示される場合は、下記の通り対処してください。



■ それでも「認証キーが間違っています」と表示されてしまったら？

インフォメーションセンターまで下記ご連絡ください。

- ▶ ご使用の製品本体のシリアルNo.
- ▶ お手持ちのディスクのシリアル番号(裏表紙「①本ディスクのシリアル番号」)

付録(3/3)—VICS/Gracenoteについて

VICS®について

VICSによる渋滞・混雑などの情報を地図上に表示するため、あらかじめ地図DISCに情報提供用の道路単位(VICSリンク)を設定しています。道路形状や交通情報収集施設の変化にともない、より正確な情報提供表示を行うために、毎年情報提供単位が追加・変更されます。このためにVICSによる地図情報表示は「本製品」発売後、概ね3年程度で一部のエリアでVICSの地図情報が表示されなくなる場合があります。より正確な情報を表示するためには最新の地図DISC(別売)をご使用ください。(本製品の道路単位は2012年12月版です)

Gracenote音楽認識サービスについて

音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。

Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。

詳細は、Gracenote®社のホームページ<http://www.gracenote.com>をご覧ください。

Gracenote, Inc.提供のCDおよび音楽関連データ: copyright © 2000-present

Gracenote. Gracenote Software, copyright © 2000-present Gracenote.

本製品およびサービスには、Gracenoteが所有する1つまたは複数の特許が適用されます。

適用可能な一部のGracenote特許の一覧については、GracenoteのWebサイトをご覧ください。

Gracenote, CDDb, MusicID, MediaVOCS, Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および“Powered by Gracenote”ロゴは、米国および/またはその他の国におけるGracenoteの登録商標または商標です。

Gracenoteサービスの使用については、次のWebページをご覧ください:

<http://www.gracenote.com/corporate>



- ▶ 「Gracenote®音楽認識サービス」によって提供されたデータについては、内容を100%保証するものではありません。
- ▶ 本ディスクには、おおむね2013年1月末までのデータが収録されております。

差分 マップ



- 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。
- 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。
- 本製品は国内専用です。

MEMO

① 本ディスクのシリアル番号

[disc2]

--

[disc3]

--

[disc4]

--

② 製品の製造番号 (Ser No.)

➡

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

③ 認証キー番号

➡

[disc2]

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

[disc3]

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

[disc4]

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
 <一般回線ご利用のお客様用>
 TEL:0570-006636
 ※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
 <携帯電話、IP電話、光電話等をご利用のお客様へ>
 TEL:048-662-6636
- 電話受付時間(日、祝日、弊社休業日を除く)
 月～金: 9:30 ~ 17:30
 土曜日: 9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00
 <FAXをご利用のお客様用>
 FAX: 048-662-6676
- アルパインホームページ上からE-mailでのお問い合わせができます。どうぞご活用ください。
- アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>
 アルパイン製品に関して、お客様からよくあるご質問と回答をご紹介します。



アルパイン株式会社

Designed by ALPINE Japan
 Printed in Japan(Y-736_D)
 68-26018Z28-A